



2020年11月16日

各 位

会社名 昭和産業株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 新妻 一彦
(コード番号2004 東証第1部)
問合せ先 執行役員総務部長 松嶋 伸
(TEL: 03-3257-2182)

特別利益（負ののれん発生益）の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第2四半期連結累計期間において、下記のとおり特別利益（負ののれん発生益）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。これに伴い、2020年5月14日公表の2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の連結業績予想を、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益（負ののれん発生益）の計上について

当社は、2020年7月14日付「ボーソー油脂株式会社株式（証券コード2608）に対する公開買付けの結果及び子会社の異動に関するお知らせ」で開示いたしましたボーソー油脂株式会社株式取得に伴う会計処理の結果、2021年3月期第2四半期連結累計期間において、特別利益として負ののれん発生益3,463百万円を計上いたします。

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	256,000	8,400	9,200	6,500	208.63
今回発表予想 (B)	254,000	7,600	8,500	9,000	284.55
増減額 (B-A)	△2,000	△800	△700	2,500	
増減率 (%)	△0.8	△9.5	△7.6	38.5	
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	254,017	8,808	10,160	6,764	216.45

修正の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響について、2020年5月14日公表では第2四半期までこの状況が続くと想定して作成しておりました。しかしながら、先行きは依然として不透明な状況であり、第3四半期以降も影響が継続するものと見通しを修正いたしました。

売上高につきましては、同感染症の影響を受けて減少が見込まれることから、新規連結に伴う増加の影響はあるものの、前回公表した業績予想を下回る見込みとなりました。営業利益、経常利益につきましては、同感染症の影響による売上の減少を受け、前回公表した業績予想を下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、同感染症の影響を受けて減少が見込まれますが、前述の「1. 特別利益（負ののれん発生益）の計上について」に記載のとおり、負ののれん発生益3,463百万円を特別利益に計上することなどから、前回公表した業績予想を上回る見込みとなりました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上